

関係各位

へき地教育東北ブロック研究会  
会長 柏倉 常彦  
岩手県小規模・複式学校教育研究連盟  
会長 小川口 郁子  
第37回東北地区へき地教育研究大会岩手中部大会  
実行委員長 有馬 賢

〈 全国へき地教育研究連盟結成 70 周年記念 〉

第 37 回 東北地区へき地教育研究大会岩手中部大会（紙面発表大会）

第 61 回 岩手県小規模・複式学校教育研究大会岩手中部大会（紙面発表大会）

〈 2 次案内 〉

秋涼の候、ますますご清祥のことと存じます。2年間準備を進めてまいりました標記大会ですが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、やむなく紙面発表大会といたしました。取り組みの成果は「大会報告書」にまとめ、東北の全国へき地教育研究連盟全加盟校にお送りいたします。

1 趣 旨

へき地・複式・小規模校の特性を生かした学校経営や学級経営、学習指導、生徒指導上の諸問題について研究協議するとともに、東北各地における研究成果を交流し、へき地・複式・小規模校教育の充実を図る。

2 研究主題

【東北大会主題】

「ふるさとに夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成」

～ へき地・複式・小規模校の特性を生かした

学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして ～

【岩手県主題】

「ふるさと岩手に夢や誇りをもち、未来の創り手となる子どもの育成」

～ へき地・複式・小規模校の特性を生かした

学校・学級経営と学習指導の深化・充実をめざして ～

3 期 日 令和3年9月30日（木）～10月1日（金）

4 主 催 へき地教育東北ブロック研究会 岩手県小規模・複式学校教育研究連盟

5 共 催 全国へき地教育研究連盟 岩手県市町村教育委員会協議会

6 後 援 岩手県教育委員会 花巻市教育委員会 北上市教育委員会 遠野市教育委員会  
西和賀町教育委員会 岩手県小学校長会 岩手県中学校長会  
岩手県小中学校副校長会 岩手県小学校教育研究会 岩手県中学校教育研究会  
公益財団法人日本教育公務員弘済会岩手支部  
日本教育会岩手県支部・一般財団法人岩手県教育振興基金

7 大会日程

9月30日（木）（7校：研究授業・研究協議会）

10月 1日（金）（1校：研究授業・研究協議会）

8 研究授業校

- |              |             |             |
|--------------|-------------|-------------|
| ○花巻市立笹間第二小学校 | ○北上市立口内小学校  | ○遠野市立附馬牛小学校 |
| ○西和賀町立湯田小学校  | ○西和賀町立沢内小学校 | ○西和賀町立湯田中学校 |
| ○西和賀町立沢内中学校  |             |             |

9 研究授業一覧（敬称略）

(1) 9月30日（木）

①花巻市立笹間第二小学校

学年	教科	単元名	授業者
5・6年複式	算数	第5学年：四角形と三角形の面積 第6学年：角柱と円柱の体積	柵山 千恵
助言者	花巻市教育委員会 主任指導主事 高橋 徹		

②北上市立口内小学校

学年	教科	単元名	授業者
5・6年複式	算数	第5学年：合同な図形 第6学年：対称な図形	高橋 清貴
助言者	北上市教育委員会 課長補佐兼指導係長 村松 雅彦		

③遠野市立附馬牛小学校

学年	教科	単元名	授業者
2・3年複式	国語	第2学年：せつめいのしかたに気をつけて読み、 それをいかして書こう 第3学年：れいの書かれかたに気をつけて読み、 それをいかして書こう	小田嶋 利香
助言者	花巻市教育委員会 主任指導主事 工藤 咲香		

④遠野市立附馬牛小学校

学年	教科	単元名	授業者
4・5年複式	国語	第4学年：中心となる語や文を見つけて要約し、 調べたことを書こう 第5学年：資料を用いた文章の効果を考え、それ をいかして書こう	阿部 良子
助言者	遠野市教育委員会 主任指導主事 早川 貴之		

⑤西和賀町立湯田小学校

学年	教科	単元名	授業者
1	算数	たし算	金澤 淳子
助言者	滝沢市立滝沢小学校 校長 小野寺 教子 中部教育事務所 指導主事 高橋 勇樹		

⑥西和賀町立沢内小学校

学年	教科	単元名	授業者
3	国語	れいの書かれかたに気をつけて読み、それをいか して書こう	飯野 智健
助言者	西和賀町教育委員会 指導主事 佐々木 史		

⑦西和賀町立湯田中学校

学年	教科	単元名	授業者
1	英語	PROGRAM3	工藤 卓大
助言者	中部教育事務所 主任指導主事 齋藤 真		

⑧西和賀町立沢内中学校

学年	教科	単元名	授業者
3	技術	エネルギー変換の技術と私たちの未来	川口 恒
助言者	野田村教育委員会 指導主事 三浦 伸也		

(2) 10月1日（金）

①西和賀町立湯田小学校

学年	教科	単元名	授業者
6	体育	Challenge 跳び箱運動	藤原 未来
助言者	盛岡大学 教授 盛島 寛 中部教育事務所 主任指導主事 米倉 正志		

10 研究課題・発表者・研究主題一覧

領域	分散会	研究課題	発表者	研究主題
I 学校・学級経営の深化・充実	第1課題	家庭や地域と連携して、確かな学びを創る特色のある教育計画の創造と推進を図る。	岩手県遠野地区 遠野市立附馬牛小学校 副校長 河野 俊治	学校・家庭・地域の協働による、人とふるさとを愛する附っ子の育成 ～附馬牛の人材・伝統芸能・地域素材を生かした教育活動・PTA活動を通して～
			岩手県一関地区 一関市立興田小学校 校長 佐藤 紹栄	家庭や地域と連携した自立と思いやりの心の育成 ～1020運動と特色ある教育活動～
	第2課題	ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進を図る。	青森県 三沢市立おおぞら小学校 校長 眞石 卓生	ふるさとでの学びを生かし、共助の意味を知る児童の育成 ～防災教育を軸に地域の未来を考えるおおぞらっ子～
			岩手県胆江地区 奥州市立玉里小学校 校長 富田 美奈子	ふるさとから学び、未来を拓く、心豊かな児童の育成 ～地域の特性を生かした教育活動の推進～
	第3課題	地域に根ざし、家庭や地域と連携して豊かな心をはぐくむ教育活動の創造と推進を図る。	山形県 米沢市立六郷小学校 校長 鈴木 清	心豊かで、ふるさと六郷を愛する子どもの育成 ～「地区学校」や「六郷元気プロジェクト」等の学習を通して～
			岩手県気仙地区 陸前高田市立横田小学校 校長 菊地 桂子	地域を愛する心を育む「ふるさと学習」 ～地域コーディネーターとの連携を通して～
II 学習指導の深化・充実	第4課題	児童生徒の分かる喜びや個性の伸長を重視した指導計画の改善・充実を図る。	秋田県 北秋田市立阿仁中学校 教諭 小坂 亜紀子	認め合い、伝え合い、主体的に学びを深める生徒の育成 ～しなやかな心の土台として～
			岩手県宮古・下南地区 宮古市立重茂中学校 副校長 佐々木 匡人	分かる喜びや個性の伸長を重視した教育課程の創造 ～真正の学びに向けたゴール設定を通して～
	第5課題	学習意欲の向上や個に応じたきめ細かな指導を重視した指導方法の改善・充実を図る。	山形県 山形市立大曾根小学校 教諭 福田 博之	確かな学力を育む授業づくりをめざして ～新しい時代に必要な資質・能力の育成と学習評価の充実～
			岩手県二戸地区 二戸市立二戸西小学校 教諭 小形 展弘	複式学級算数科における間接指導に関する研究と小規模校の良さを生かした全校一斉指導の実際 ～児童一人一人を見取りながら～
	第6課題	課題意識をもって自ら学び、仲間と共に高め合う学習過程の改善・充実を図る。	宮城県 石巻市立北上中学校 校長 菅原 健志	生徒一人一人の見方・考え方を豊かにするために ～小規模校の強みを生かした異年齢集団による学び合いを通して～
			岩手県岩手地区 葛巻町立小屋瀬中学校 教諭 東 勝	主体的に思考をつなぎ合う生徒の育成 ～学びを深める話し合い活動の工夫を通して～

## 11 大会報告書の送付について

### (1) 送付先

- 全国へき地教育研究連盟
- 東北ブロックの加盟校
- 岩手県内の全小中学校
- 東北5県の県教育委員会，教育事務所，市町村教育委員会

### (2) 送付方法

それぞれ直接郵送します。

## 12 研究授業の動画について

- (1) 授業の様子は動画で記録し、全国へき地教育研究連盟ホームページに掲載します。
- (2) 動画の視聴は有料（**2,000円**）となりますことをご了承ください。
- (3) 動画の視聴については、全国へき地教育研究連盟のホームページよりお申し込みください。

## 13 その他

岩手県では、8月12日に、県独自の緊急事態宣言が出され、不要不急の外出自粛，都道府県をまたぐ不要不急の帰省や旅行の原則中止・延期が要請されています。また、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数は21.8人，病床使用率59.4%（9/7現在）と大変厳しい状況です。

西和賀町では、県内在住であっても、他市町村との人の交流には、慎重な姿勢です。県民の健康と安全，そして児童生徒の健康と安全を第一に考え、意義ある紙面発表大会となるよう今後も検討して参りますことをご理解いただきますよう，何卒お願い申し上げます。

**【問い合わせ】** 〒029-5503 岩手県和賀郡西和賀町湯田 20-57-7  
第37回東北地区へき地教育研究大会岩手中部大会実行委員会  
事務局長 西和賀町立湯田小学校 副校長 山下 克司  
Tel 0197-84-2816 Fax 0197-84-2826  
E-mail qqte2e29k@bridge.ocn.ne.jp